

問 太郎君は、家から峠まで登るのに1時間10分かかり、峠から家まで下るのに56分かかります。太郎君の家と峠の間には、記念碑があります。ある日、太郎君が家から峠まで登るのに、記念碑と峠とのちょうど真ん中の地点で忘れ物に気づき、すぐに家まで戻りました。そして、家で忘れ物を取り、すぐに峠に向かったところ、はじめに家を出発してから2時間40分後に峠に着きました。太郎君は、登るときと下るときはそれぞれ一定の速さで歩くものとして、次の に適当な数を入れなさい。

(1) 太郎君の家から忘れ物に気付いた地点までの距離は、太郎君の家から峠までの距離の $\frac{\text{ア}}{\text{イ}}$ にあたります。

(2) 太郎君が記念碑の前で忘れ物に気づき、すぐに家まで戻ってから再びすぐに峠に向かったとすると、太郎君ははじめに家を出発してから ア 時間 イ 分後に峠に着きます。